

より良い製品で安全に

直販

ドライアイスの販売



ドライアイスにはレンガ状のブロックアイス、板状のスライスアイス、ビーズ状のビーズアイスとあります。それぞれのドライアイスは、温度は同一ですが表面積が異なるために急速冷凍用や保冷など使用する用途で形状は異なります。

冷えやすさは、ビーズドライアイス > スライスドライアイス > ブロックドライアイス
長持ちは、ブロックドライアイス > スライスドライアイス > ビーズドライアイス

ドライアイスは、三重点以下という一定の環境下で、液化炭酸ガスをノズルより噴射し膨張して作ることができます。三重点とは物質が固体・液体・気体の三つの相で共存できる環境をいいます。物質により、三重点の内容は異なりますが、炭酸ガスの三重点は、温度マイナス56.6℃、圧力は0.53MPaとなります。常圧の元においては、固体・気体となり昇華と喚ばれ、液体になることがないことから、ドライアイスと呼ばれます。精肉・鮮魚・日用品などの凍結が必要な分野へ冷凍食品・試薬・凍結実験・葬儀用などには昇華温度マイナス79℃のドライアイスを利用させていただくことが可能です。

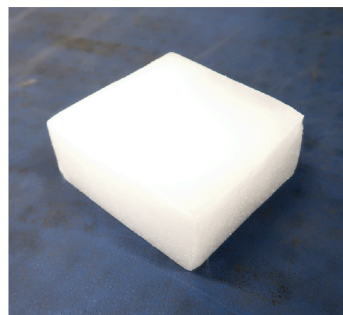
ドライアイスには品質がございます。格安で販売されるドライアイスは汚れや古く残渣に近いドライアイスを多少の水分を更に加水利再加工ブロック化したものですので、昇華時に不明な水分の析出がある際があります。更に加水されることで昇華温度も上昇しマイナス79℃ではなく、純然なドライアイスとは全く違いマイナス30℃～マイナス15℃のものもあります。意味する事は、ドライアイスと言っても、マイナス79℃品ではないものも存在するという事です。弊社では再加工ドライアイスの販売は行っていません。



20kgブロック



1kgスライス



1kgブロック



ビーズ状ドライアイス

最低販売単位は1kg単位で3kg以上から。

注文受付は24時間受けておりますが、至急納品受付は午後5時まで。

札幌市内でお届けが午後5時から午前9時までは夜間特別料金が別途追加で掛かります。

総販売元



有限会社川尻工業

理化学技術課 官庁公共システムグループ

〒003-0835 札幌市白石区北郷5条4丁目10番13号

<http://www.kawajiri-kogyo.jp>

ドライアイスは低温の物質です。
素手で扱うと深刻な凍傷やけを負います。
軍手や厚手の布手袋か革手袋でお取り扱いください。